

トッド・ブラウニング

Tod Browning

生年月日 1880/07/12

出身地 アメリカ／ケンタッキー州ルイヴィル

没年 1962/10/06

【バイオグラフィ】

■本名はCharles Albert Browning。16歳で家を出てサーカスに入団、やがて映画俳優として活躍を始める。その後短編を監督し、16年にD・W・グリフィスの「イントレランス」で助監督となり、17年の“Jim Bludso”で長編デビューを果たした。その後はメロドラマ中心に演出を手がけたが、26年の「黒い鳥」で俳優ロン・チャニーと組んでから猟奇ドラマに転向。31年に監督した「魔人ドラキュラ」でユニバーサル・ホラー路線を確立したが、33年の「怪物団」では本物の身体障害者を出演させて物議をかもした。ウィリアム・コリアー・Jrの叔母など、2度の離婚歴があった。62年、ガンで死亡。

【フィルモグラフィ】

帽子から飛び出した死 (1939)	監督
悪魔の人形 (1936)	監督
古城の妖鬼 (1935)	監督, 原作
街の伊達男 (1933)	監督
怪物団 (1932)	監督, 製作
鉄青年 (1931)	監督
魔人ドラキュラ (1931)	監督
法の外 (1930)	監督, 脚本
獣人タイガ (1929)	監督, 原案
ザンジバーの西 (1928)	監督
見世物 (1927)	監督
知られぬ人 (1927)	監督, 原作
黒い鳥 (1926)	監督
マンダレイへの道 (1926)	監督, 原案
からくり四人組 (1925)	監督
三人 (1925)	監督
妖雲渦巻く (1923)	監督, 脚本
白虎 (1923)	監督
我死すとも (1923)	監督
親切第一 (1922)	監督
闇に潜む男 (1922)	監督
二国旗の下 (1922)	監督, 脚本
法の外 (1921)	監督, 製作, 原案
女は知らず (1921)	監督, 脚本
スタンプールの処女 (1920)	監督
野辺のロマンス (1920)	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

allcinema

飾りなき女 (1919)
泥中の薔薇 (1919)
愛と光明 (1919)
波間の花嫁 (1919)
花いばら (1918)
イントレランス (1916)

監督
監督
監督
監督
監督
助監督